



アルビレックス新潟

アルビジョブスク～ユズの恩返し～鎌ヶ谷巧業株式会社編 1/2

プロサッカー選手として活動する中で、アルビレックス新潟がサポーター、ホームタウン、パートナー企業をはじめ、本当に熱心なご支援をいただいております。特にパートナー企業との距離感の近さ、温かさに魅力を感じていた島田選手。「パートナー企業の皆さんのお力になれること、恩返しできることはないか」と考える中で、採用や人材確保に課題を抱えている企業が多いことを知り、新潟の未来を担う子どもたちに、新潟県内の企業について知ってほしいという思いから、職業体験・学習イベントを企画・実施しました。



活動場所 鎌ヶ谷巧業株式会社 白根第二工場



協働者

企業、プロサッカー選手

協働者名

鎌ヶ谷巧業株式会社、島田譲選手



協働者の声

鎌ヶ谷巧業株式会社／代表取締役 今井 靖彦 氏



クラブを応援したいという気持ちでサポートを始めたが、今回の機会はまったく想像していなかった。当社は48年前に新潟に来たが、新潟に貢献できている実感がなかった。子どもたちや保護者の方にも企業を知っていただける貴重な機会だった。こういう機会がどんどん増えて、いろんな人たちと出会えることで企業の力になる。



活動詳細情報

- 1 [公式サイト](#)
- 2 [島田選手note](#)
- 3 [公式Youtube①](#)
- 4 [公式Youtube②](#)
- 5 [公式Youtube③](#)
- 6 [公式Youtube④](#)
- 7 [公式Youtube⑤](#)



カテゴリ(SDGs)／取り組みテーマ





アルビレックス新潟

アルビジョブスク～ユズの恩返し～鎌ヶ谷巧業株式会社編 2/2

Story

「子ども向けにパートナー企業の職業体験をやりたい」と島田議選手から相談があったのは2021年11月上旬。「継続的に実施したい」「パートナー企業の大切さ・ありがたさを感じているので、一緒に取り組みたい」という強い意思を受け、クラブも協力してチャレンジすることとなりました。

実施先として候補に挙がったのは、過去に選手が訪問し、工場見学をさせていただいたこともあるパートナーパートナーの鎌ヶ谷巧業株式会社様[2022シーズンより、オフィシャルクラブパートナー契約締結(増額)]。クラブの営業担当が相談したところ、子ども対象の工場見学をやりたい意向をお持ちで、



快諾をいただきました。島田選手自ら訪問して打合せに参加し、「これまではクラブに全部お願いしていましたが、選手という立場でも何かできないかと考えています。自分があることで、何かプラスになればいいと思っています」と企画に対する自身の熱い想いを直接お伝えしました。

当日は映像や資料を用いた企業紹介や工場見学を通じて、溶接や鉄骨の理解を深めるだけでなく、積雪・降雪に見舞われた駐車場の除雪、会場設営や受付をはじめ、鎌ヶ谷巧業様から多くのご協力をいただきました。

「仕事とキャリアについて考えよう!」と題した講話は、すべて島田選手自身で考案。選手・スタッフ全員で撮影した写真を題材にしたり、子どもたちがイメージしやすい「コッペパン」を題材に用いたりすることで、「世の中にはたくさんの仕事があり、そのすべてが大切な仕事で、仕事同士がつながり、支え合って社会が成り立っている」ことを分かりやすく伝えていました。



「好き、得意、カッコいいを活かせる仕事や会社がたくさんあるはず。ぜひ新潟で探してほしい」とメッセージを送った島田選手。「この素晴らしいイベントが今後も続いていきますよう」と保護者様も喜ばれた企画がどのように育つのか、参加した子どもたちがどんな未来を切り拓くか、楽しみでなりません。